

禅学関係雑誌論文目録（昭和60年）

著者	論文名	雑誌名	巻号	発行月
〔思想〕				
北野裕通	禅仏教における殺気、狂気、毒気について 魔的なるものに関する一粗描	華頂短期大学研究紀要	30	12
木村雄吉	即非の論理について一禅における同一性と差異の構造一	法政大学教養部紀要	54	1
山田邦男	禅の人間形成論的考察の試み一近代化との関連において(1)一	大阪府立大学紀要	33	3
久松真一	無の歴史的研究(6)	ブディスト	25	7
川崎幸夫	東洋の無と覚(-)(-)	ブディスト	23 25	1 7
秋月龍珉	東洋の無の性格(1)~(4)	理想	623, 625 626, 627	4, 6 7, 8
秋月龍珉	神と絶対無一畏友なるカトリック修道院長に寄せて一	理想	630	11
秋月龍珉	禅における無	理想	621	2
常盤義伸	仏教における無の問題	理想	621	2
東 専一郎	無一現成公案と有時	理想	621	2
原田弘道	非思量再考	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
井上克人	同一性と差異、或いは時一道元への途上で一	倫理学年報	34	
酒井得元	正法眼蔵の宗教	大法輪	52-2 52-3 52-4	2 3 4
岡島秀隆	正法眼蔵の時間論	印度学仏教学研究	33-2	3
笠井 貞	道元の解脱とニコラウス・クザースの自由一比較哲学的研究一	印度学仏教学研究	33-2	3
笠井 貞	道元禪師と聖アンセルムスの真理論	宗学研究	27	3
角田泰隆	道元禅における心解釈考	駒沢大学仏教学部論集	16	10
森本和夫	現代人と正法眼蔵	駒沢大学仏教学部論集	16	10
伊東洋一	考えてきたこと一道元の身心脱落について	哲学会誌(弘前大)	20	4
西嶋和夫	なぜ今、正法眼蔵か	知識	39	3
浮田雄一	哲学と仏教形而上学一田辺元と道元一	東洋学術研究	24-2	11

伊 東 洋 一	道元と如浄(結) 如浄禅師語録到来を中心	文経論叢(人文科学編)	20-3	3
角 田 泰 隆	正法眼蔵における心について(3)一秋山範二著『道元の研究』における存在の根拠としての心について一	駒沢大学仏教学研究会年報	18	2
新 保 哲	道元の仏教的時間論	比較思想研究	12	2
秋 月 龍 珉	瀬石と禅ノート	理想	622	3
気 多 雅 子	西田哲学と禅	理想	621	2
由 木 義 文	西田無学, 人と思想	宗教研究	263	3
川 村 永 子	西田哲学における私と世界の問題	宗教研究	263	3
川 村 永 子	ニヒリズムの問題一西田哲学を中心として一	花園大学研究紀要	16	3
川 村 永 子	論理と体験の問題一西田哲学を中心として一	禅学研究	64	11
古 田 紹 欽	鈴木大拙の妙好人への志向	大法輪	52-7	7
源 重 浩	鈴木大拙の自由論(2)一禅と真宗の自由な世界一	真宗学	72	3
脇 本 平 也	鈴木大拙における比較宗教	文化(駒大)	8	3
石 川 博 子	久松抱石博士の覚の哲学に於ける根本実在(4)	小田原女子短期大学研究紀要	15	3
末 光 愛 正	入理について	宗学研究	27	3
入 矢 義 高	乾屎橛	図書	431	7
入 矢 義 高	駟事と馬事	ブディスト	24	4
松 田 聖 典	蛙の浄土(1)冥府往還の準備に	聖和	22	3
西 村 恵 信	人物中国禅宗史(最終回)一ノスタルジアとしての禅者たち一	禅文化	115	1
西 村 恵 信	東嶺和尚と非人情の世界	禅文化	118	10
常 盤 義 伸	ボーディダルマの不西来的西来	禅文化	116	4
田 中 常 憲	諸仏諸祖所伝の心	宗学研究	27	3
峰 岸 孝 哉	曹洞宗学の一視点一教学・宗門の展開と差別事象一	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
伊 藤 真 愚	臨床的生死脱得一禅と陰陽五行論(第二報)一	宗学研究	27	3
Morris J. Augustine	禅僧とベネディクト会修道士一非利己的世界観の神話(ミュトス)を形成する模範一	東西学術研究所紀要	18	3
井 上 正 名 訳 ビュール・ド・ベテュス	ともに道を求めて一キリスト教修道僧と禅修行僧の対話一	禅文化	117	7
若 月 正 吾	昭和前期における宗学研究の周辺(5)和辻哲郎著『沙門道元』の考察	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
堀 尾 孟	宗教哲学の課題をめぐって	禅学研究	64	11

〔中国〕

入 矢 義 高	禪と文学—鏡清の雨滴声をめぐって—	禪文化	115	1
古 賀 英 彦	禪語録を読むための基本語彙初稿	禪学研究	64	11
仙 石 景 章	禪宗と禪經	宗学研究	27	3
鄭 茂 煥	祖師禪について	印度学仏教学研究	34-1	12
粟 谷 良 道	神会における不作意について	宗学研究	27	3
竹 内 弘 道	新出の荷沢神会塔銘について	宗学研究	27	3
田 中 良 昭	初期禪宗における守心・観心の系譜	壬生台舜博士頌寿記念仏教の歴史と思想		2
小 川 隆	敦煌本壇經の恵能伝に関する一試論	駒沢大学仏教学研究會年報	18	2
久保田 力	楞伽經の構造と成立史への疑問	印度学仏教学研究	33-2	3
中 島 隆 藏	天真仏の思想とその周辺—究竟大悲經を中心に—	集刊東洋学	54	11
吉 津 宜 英	澄観の華嚴教学と禪宗	東洋文化研究所紀要	97	3
長 嶋 孝 行	馬祖語録の影響	宗教研究	263	3
有 馬 頼 底	禪僧の生涯(24)—馬祖道一—	茶道雑誌	49-2	2
有 馬 頼 底	禪僧の生涯(25)—百丈懷海—	茶道雑誌	49-3	3
須 山 長 治	黄檗希運の語録—百丈懷海との機縁—	印度学仏教学研究	33-2	3
平 野 宗 浄	臨濟禪の釈尊観	日本仏教学會年報	50	3
鈴木省訓	臨濟禪の釈尊観	日本仏教学會年報	50	3
西 尾 賢 隆	禪僧と科挙	清泉	18	4
新 井 勝 龍	易卦説と禪—宝鏡三昧歌の解釈をめぐって—	印度学仏教学研究	33-2	3
志 村 良 治	寒山と良寛	集刊東洋学	54	11
柳 田 聖 山	語録の歴史—禪文献の成立史的研究—	東方学報	57	3
阿 部 肇 一	円仁のみた唐代寺院經濟	仏教經濟研究	14	5
田 中 利 明	洞山宝鏡三昧の易と原太極図的発想(上)	東方宗教	66	15
西 脇 常 記	慧洪研究序説—寂音自序をめぐって—	10世紀以降20世紀初頭に至る中国社会の権力構造に関する総合的研究		3
鈴木哲雄	広東の禪宗に関する資料—唐・五代—	愛知学院大学文学部紀要	14	3
塩 見 邦 彦	唐詩俗語新考補遺	弘前大学教養部文化紀要	22	10
丸 山 実 夫	俗語随考	中国俗文学研究	3	

愛 宕 元	五代・宋初における武人支配から文人支配へ一広慈禅院荘地碑を手掛りに一	10世紀以降20世紀初頭に至る中国社会の権力構造に関する総合的研究		3
池 田 魯 参	永明延寿の起信論研究	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
池 田 魯 参	永明延寿の教学と起信論	印度学仏教学研究	33-2	3
石 井 修 道	泉州開元寺志の招慶省燈の伝について	印度学仏教学研究	34-1	12
石 井 修 道	宗門統要集と真字正法眼藏一真字正法眼藏の出典の全面的補正一	宗学研究	27	3
石 井 修 道	11種宋代禅門隨筆集人名索引(下)	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
長谷川 昌 弘	宋代の書家と禅一蘇・黄・米を中心として一	印度学仏教学研究	34-1	12
吉 井 和 夫	蘇東坡書写楞伽經攷	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
石 井 修 道	中国の五山十刹制度の基礎的研究(4)	駒沢大学仏教学部論集	16	10
石 川 重 雄	宋代杭州上天竺寺に関する一考察	社会文化史学	21	3
永 井 政 之	中国禅の民衆教化について一長蘆宗蹟の場合一	印度学仏教学研究	34-1	12
永 井 政 之	中国禅の職業観一如如居士顔丙の場合一	宗学研究	27	3
永 井 政 之	南宋における一居士の精神生活一如如居士顔丙の場合一	駒沢大学仏教学部論集	16	10
石 井 修 道	宏智正覚と天童如浄	宋代の社会と宗教		10
阿 部 肇 一	南宋の如浄と道元一その教育的側面一	東洋教育史研究	8	
佐 藤 秀 孝	如浄禅師再考	宗学研究	27	3
佐 藤 秀 孝	如浄禅師示寂の周辺	印度学仏教学研究	34-1	12
長谷川 昌 弘	宋朝禅と三教一致思想(一)一天童如浄の場合一	宗教研究	263	3
窪 徳 忠	中国仏教と道教一特に禅を中心として一	禅研究所紀要	14	12
窪 徳 忠	全真教と臨濟禅	宗教学論集	12	4
萩 原 淳 平	海雲禅師とモンゴル印臂法	宗教社会史研究	II	11
西 尾 賢 隆	元朝における中峰明本とその道俗	禅学研究	64	11
角 井 博	二祖調心図の虞集跋について	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
成 河 峰 雄	勅脩百丈清規報本章について	印度学仏教学研究	33-2	3
長谷部 幽 蹊	明清仏教主要文獻書誌要説 ⁽¹⁾ ⁽²⁾	一般教育研究(愛知学院大)	32-3・4 33-1	6 10

長谷部 幽 蹊	三峰派の隆替(4)	一般教育研究(愛知学院大)	32-3.4	6
長谷部 幽 蹊	祖燈弁訛考釈(2)	禅研究所紀要	14	12
野 口 善 敬	費隱通容の臨濟禅とその挫折—木陳道忞との対立を巡って—	禅学研究	64	11
河 野 圭 子	明末四僧—その人と絵画について—	禅文化	118	10
石 井 修 道	中国禅宗史話(2)~(3)	傘松	496 507	1 12
鎌 田 茂 雄	華嚴と禅(一)~(六)	傘松	502 507	7 12
大 松 博 典	相承論考	宗学研究	27	3
石 川 力 山	福建省の禅宗寺院	傘松	498 501 502	3 6 7
吉 田 道 興	天童寺世代考(一)	禅研究所紀要	14	12
吉 田 道 興	中国仏教の現況	東海仏海	30	6
椎 名 宏 雄	宋元代の大蔵経と入蔵禅籍	駒沢大学仏教学部論集	16	10
椎 名 宏 雄	明版大蔵経と宋元版禅籍	宗学研究	27	3
長谷部 幽 蹊	岩屋寺蔵宋版一切経とその成立史的背景	一般教育研究(愛知学院大)	33-2	
〔日本〕				
今 枝 愛 真	興禅護国論・日本仏法中興願文・興禅記考	史学雑誌	94-8	8
船 岡 誠	平安時代の禅僧—日本禅宗成立前史—	駿台史学	63	1
船 岡 誠	比叡山における禅師と禅衆—日本禅宗成立前史の一コマ—	宗学研究	27	3
中 尾 良 信	能忍没後の達磨宗	宗学研究	27	3
新 倉 和 文	達磨宗とその批判者達	印度学仏教学研究	33-2	3
千 坂 修 峰	鎌倉仏教にみられる中国的要素とその受容について	聖和	22	3
佐 藤 静 子	元亨釈書と今昔物語集	日本文学(東京女子大)	64	9
加 藤 健 一	仏教における師弟の出会い—空海・親鸞・道元を中心に—	日本及日本人	1577	1
半 田 栄 一	道元の嗣法観	中央大学大学院研究年報 文学研究科篇	14	3
守 屋 茂	道元禅師と比叡山横川の弁道	叡山学院研究紀要	8	10
杉 尾 守	道元の風光—正法眼蔵・仏性・嗣書・面授考—	山口大学研究論叢(人文科学・社会科学)	35	12

吉川彰準	道元禪師祖父基房の関白屋敷	傘松	502	7
杉屋玄有	道元禪師の自己透脱の御生涯と正法眼蔵の進化	宗学研究	27	3
中世古祥道	道元禪師の示寂地について	宗学研究	27	3
池田魯参	道元禪師の趙宋天台学	宗学研究	27	3
吉田道興	高祖道元禪師伝再考一粉飾的記述に関して一	宗学研究	27	3
高橋秀栄	本朝高僧伝の道元禪師伝について	宗学研究	27	3
伊藤秀憲	道元禪師の积尊観	日本仏教学会年報	50	3
中世古祥道	三重県島村氏蔵の道元禪師真筆消息について	傘松	498	3
守屋茂	『道元禪師研究』その後	傘松	496	1
鈴木格禅	道元と南嶽瞞他不得の話について	印度学仏教学研究	34-1	12
高橋富雄	作家の道元解釈	日本歴史	451	12
原田弘道	初期曹洞教団の性格	仏教経済研究	14	5
中尾良信	洞門の渡海僧	傘松	502 { 507	7 { 12
東隆真	小間氏所蔵永平寺三祖三行記の紹介	宗学研究	27	3
伊藤秀憲	正法眼蔵抄口語訳の試み 仏性(2)	駒沢大学仏教学部研究紀要	43	3
伊藤秀憲	正法眼蔵抄口語訳の試み 仏性(3)	駒沢大学仏教学部論集	16	10
杉尾守	正法眼蔵の生成と進化	山口大学研究論叢(人文科学・社会科学)	34	1
横井雄峯	正法眼蔵の英語的表現について 一身心学道の巻を中心として一	愛知学院大学語学研究所紀要	10-1	4
角田泰隆	正法眼蔵における心について(二)	宗学研究	27	3
鈴木祐孝	正法眼蔵弁註の研究	宗学研究	27	3
団野弘之	正法眼蔵謄写本における書入れについて	宗学研究	27	3
佐野文翁	本山版正法眼蔵開版遅延の考察	宗学研究	27	3
水野弥穂子	永平寺懷辨書写本仏性と六十卷正法眼蔵との関係	宗学研究	27	3
西嶋和夫	正法眼蔵全巻の四諦論に基づく分類について(Ⅱ)	宗学研究	27	3
山口茂	春江院所蔵、正法眼蔵写本とその周辺	郷土文化	39-2	1
長谷川三千子	正法眼蔵有時注解(1)	埼玉大学紀要	21	
加藤僖一	良寛自筆の正法眼蔵巻目について	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5

辻口雄一郎	有時の巻における時間について	宗学研究	27	3
東郁雄	諸仏自受用三昧と法身仏一弁道話を中心にして一	宗学研究	27	3
遠藤孝次郎	永平弁道話流通考(統)	印度学仏教学研究	33-2	3
石島尚雄	永平広録の引用に関する一考察 一止観弘決をめぐる一	宗学研究	27	3
斎藤知正	典座教訓についての一考察一行と oikonomia・仏法と経済一	仏教経済研究	14	5
斎藤知正	典座教訓と江渡狄嶺一宗乗と農乗一	江渡狄嶺研究	26	2
江渡狄嶺	典座教訓提話 (昭和11年8月2日～5日)	江渡狄嶺研究	26	2
江渡狄嶺	典座教訓の和訓の後に	江渡狄嶺研究	26	2
東隆真	太祖瑩山禪師(4)～(14)	跳龍	431 441	1 12
佐藤俊晃	石動山信仰と能登瑩山教団	宗教学論集	12	4
佐藤達玄	瑩山清規考	駒沢大学仏教学部 研究紀要	43	3
十束順子	太平記巻25 天龍寺建立之事考(1) 一山門嫩訴を中心にして一	緑岡詞林	9	7
星清	中世日中禅思想交流史の一断面 (7)(8)(9)	文明	43,44 45	3,7 11
大石雅章	禅・律・浄土の興隆と葬祭の変化	中世寺組院織の研究		3
大西龍峯	鎌倉期三論学と禅宗	駒沢大学仏教学部 論集	16	10
島村石翁	福島県重要文化財法灯国師像拝観記	一音成仏	9	6
孫東臨	日僧雪村友梅詩選注	長崎県立国際経済 大学論集	19	1
赤沢英二	正宗寺蔵の雪村筆瀧見観音図一雪 村と佐竹氏の問題に関連して一	国華	1082	4
石田雅彦	鎌倉時代末期茶の普及について 一茶から茶の文化へ一	駿台史学	63	1
西谷正	新安海底発見の木簡について	九州文化史研究所 紀要	30	3
今浜通隆	元亨釈書にみる芸能	国文学(解釈と鑑賞)	50-6	5
石川力山	差別切紙と差別事象について	宗学研究	27	3
石川力山	中世曹洞宗と靈山信仰	印度学仏教学研究	33-2	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(5) 叢林行事関係を中心として(統)	駒沢大学仏教学部 研究紀要	43	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(6) 行履物関係を中心として	駒沢大学仏教学部 論集	16	10
竹貫元勝	中世近江における大徳寺派の展開	中世仏教と真宗		12

小野瀬 和 男	長楽寺開創期の禅風について	群馬文化	204	10
小野瀬 和 男	世良田長楽寺の無準師範画像	群馬県立歴史博物館調査報告書	1	3
鈴木 和 子	鎌倉の扁額	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
小 野 勝 年	一渡来僧の生涯—清拙正澄—	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
高 橋 一	沙石集人名索引, 地名・社寺名索引	史料と伝承	10	7
大河内 智 子	建長寺僧籍帳(10)(11)(12)	鎌倉	48, 49 50	4, 8 12
蔭 木 英 雄	春屋妙葩再論	禅学研究	64	11
平 野 宗 浄	雪江宗深禅師の禅風	禅文化	116	4
古 田 紹 欽	雪江宗深の語録をめぐって	禅文化	116	4
上 田 純 一	薩摩渋谷氏の禅宗受容について	日本歴史	441	2
今 泉 淑 夫	桃源瑞仙年譜稿	東京大学史料編纂所報	19	3
玉 村 竹 二	鶏鳴を称呼とする五山僧	日本歴史	440	1
広 瀬 良 弘	中・近世における曹洞禅僧の活動と葬祭について	宗学研究	27	3
広 瀬 良 弘	越中五山派禅林の展開と守護・守護代の支配拠点	国史館大学教養論集	20	3
永 島 福太郎	大徳寺大茶湯と禁中茶会—茶道の成立—	淡交	60-1	1
池 田 直 一	一休和尚はいつ武蔵国へ来たか	古文幻想	6	8
白 井 忠 功	正徹の定家影像讃歌について	立正大学人文科学研究年報	22	3
瀧 澤 精一郎	桃青・芭蕉考	野州国文学	34	S. 59. 12
石川県立図書館 加能史料編纂室	天竜寺所蔵加賀国大野荘関係文書について	加能史料研究	1	5
東四柳 史 明	天竜寺所蔵加賀国大野荘関係文書について	加能史料研究	1	5
橋 本 操 六	大友義鎮の剃髪と家臣団の動向	大分県地方史	118	6
持 田 公 子	庭園の眼差しあるいは生成する庭園	思想	73	9
市 木 武 雄	万里集九・用語考(2) 梅花無尽蔵中の漢語について	昭和学院短期大学紀要	21	3
伊 藤 克 己	甲斐武田氏の禅宗支配	宗学研究	27	3
大 桑 齊	戦国思想史における原理と秩序—五山僧横川景三の思想から—	中世仏教と真宗		12
松 原 信 之	大徳寺塔頭庵領と朝倉景隆	福井県史研究	2	3
吉 田 清	海蔵院年分大日鑑	花園史学	6	11

熊谷忠興	永平寺六十世臥雲禪師の示寂年代	宗学研究	27	3
桜井敏雄	瑞巖寺・陸奥国分寺一東北の桃山文化一	近畿文化	429	8
大田矢中	曹洞宗の北奥布教と仏師立増	岩手県立博物館研究報告	3	8
奥本武裕	天草における排耶と幕領支配一鈴木正三を中心にして一	仏教史研究	21	9
外山軍治	隠元禪師過招提寺七言律詩について	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集		5
大谷哲夫	近世禪門における排仏論批判(上) 駁弁道書を中心にして	駒沢大学研究紀要(岩見沢)	20	3
近藤良一	句双紙抄について(その2)	駒沢大学研究紀要(岩見沢)	20	3
橋本芳和	近世初頭の足利学校庠主に関する基礎的研究	政治経済史学	228	7
新井勝龍	江戸期五位史(-)一円山道白の五位思想一	宗学研究	27	3
志部憲一	天桂伝尊の著作について	宗学研究	27	3
錦織亮介	黄檗肖像画家一喜多宗雲と長兵衛一	仏教芸術	158 160	1 5
神原悟	相国寺本列祖像と探幽一門	古美術	76	10
新保哲	盤珪の不生禪と説教方法	宗教研究	263	3
井浦芳信	沢庵和尚鎌倉記の性格一史的分類のための一考察一	学苑	541	1
瀧澤精一郎	南能北秀の偈と良寛	国学院雑誌	86-11	11
西山明美	良寛詩を通しての良寛の書	武庫川国文	25	3
塚田満江	天台禅と半井列一半井桃水研究(5)一	立命館文学	481・482	8
古田紹欽	桃水散聖のことを思う	大法輪	52-11	11
川口高風	上藍天中の無明室録について	禅研究所紀要	14	12
鈴木宗忠	龍沢寺と白隠	禅文化	118	10
西村恵信	白隠さんの著作	大法輪	52-10	10
池田豊人	対訳子守唄	大法輪	52-10	10
寺山旦中	白隠の墨跡	大法輪	52-10	10
重松宗育	白隠さんの世語のこころ	淡交	39-3	3
ジョン・W・ステイヴンス	白隠教団の円相画	東北福祉大学紀要	10	
有馬頼底	禅僧の生涯(2)一誠拙周楞一	茶道雑誌	49-9	9
有馬頼底	禅僧の生涯(2)一盤珪永琢一	茶道雑誌	49-12	12
春田豊一	定光寺開山覚源禪師とその帰依者	郷土文化	39-2	1
鈴木保	土手和田曹洞宗青蓮院について	葦山町史の栞	9	3

梅宮	茂	信夫湖山寺開祖大同妙哲禪師と仏師乗門	福島史学研究	45	5
佐々木	章格	指月印禪師語録にみる指月像	印度学仏教学研究	34-1	12
佐々木	章格	刈谷市立刈谷図書館蔵指月印禪師語録について	宗学研究	27	3
森下	金二郎	森鷗外寒山拾得語注考一尾形仿の語注に即して一	宮城学院女子大学研究論文集	63	12
今西	順吉	瀬石の行人と仏教	比較思想研究	12	2
浅見	洋	鈴木大拙の年譜における誤りと空白	宗教研究	265	9
藤吉	慈海	鈴木大拙と沢木興道	禅文化	118	10
伊藤	克己	大徳寺塔頭大仙院所蔵文書(2)	駒沢史学	33	3
石川	力山	内山愚童	日本仏教史学	20	12
田中	敬信	敲唱会と第二回曹洞宗大会議一明治十四年	宗学研究	27	3
佐藤	悦成	尾張南部地域における曹洞禅の展開について	宗教研究	263	3
佐藤	悦成	逆翁宗順と尾張の曹洞宗	宗学研究	27	3
三崎	一夫	火鈴様見聞記拾遺	瑞巖寺博物館年報	11	12
濱田	直嗣	瑞巖寺の板戸絵	瑞巖寺博物館年報	11	12
堀野	宗俊	瑞巖寺第百三世・善応寺開山通玄禪師小伝	瑞巖寺博物館年報	11	12
〔その他〕					
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 荔支のふるさと	禅文化	115	1
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 第二話枇杷の葉の旅	禅文化	116	4
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 第三話古仏ぞ恋うる	禅文化	117	7
柳田	聖山	新・禅仏教をゆく 第四話磨鏡台の朝	禅文化	118	10
平野	宗浄	雪峰山で考えたこと	禅文化	117	7
真継	伸彦	玄沙の泣きどころ	禅文化	117	7
衣川	賢次	乳源雲門山と新州国恩寺〔中国禅宗史蹟の旅 行程記録より〕	禅文化	115	1
重松	宗育	禅林句集 世界文学の中で輝くもの	禅文化	115	1
重松	宗育	禅林句集 翻訳こぼれ話	禅文化	116	4
桜井	敏雄	禅院の境致一永保寺と定光寺一	近畿文化	430	9
前田	元重	武州金沢金龍禅院の刊行物	三浦古文化	37	6
三山	進	金龍禅院の歴史と彫刻	三浦古文化	37	6
横山	秀哉	能登総持寺伽藍雑考	跳龍	431, 432 433	1, 2 3

中島 皓 象	墨蹟の源流	東洋芸林論叢・中田勇次郎先生頌寿記念論集	5	
寺山 且 中	禪と文化を語る洞門の書と人	跳龍	431 441	1 12
鈴木 格 禪	禪宗の修行	大法輪	52-12	12
東 隆 真	禪宗の年中行事	大法輪	52-1	1
渡辺 正 英	モリ供養と禪宗寺院についての一視点	宗教研究	263	3
志賀 リ ッ 河野 千香子	禪宗と普茶料理	緑ヶ丘学園延岡短期大学紀要	15	
桜井 敏 雄	東福寺	近畿文化	428	7
金 沢 弘	大徳寺名宝展によせて	茶道雑誌	49-4	4
曹洞宗人権擁護 推進本部	曹洞宗の部落問題への取り組み	部落解放	232	7
金 三 友	菩薩道に生きる人びと	禪文化	117	7
大熊 司	縁切寺東慶寺 獅子ヶ谷村「さん」の駆込をめぐって	郷土つるみ	13	9
多田 稔	仏教東漸史の断章	禪文化	117 118	7 10
岡田 長子	ヨーロッパ禪の現状	大法輪	52-11	11
〔書評・紹介〕				
松尾 良 樹	張錫厚校輯『王梵志詩校輯』	中国文学報	36	10
一色 順 心	吉津宜英著『華嚴禪の思想史的研究』	仏教学セミナー	42	10
石井 修 道	吉津宜英著『華嚴禪の思想史的研究』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
永井 政 之	鈴木哲雄著『唐五代の禪宗一湖南江西篇一』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
河村 孝 道	鏡島元隆著『道元禪師とその周辺』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
吉田 道 興	鏡島元隆著『道元禪師とその周辺』	傘松	500	5
池田 魯 参	山内舜雄『道元禪と天台本覚法門』	駒沢大学仏教学部論集	16	10
鎌田 茂 雄	光地英学著『親鸞教学と道元禪』	駒沢大学仏教学部論集	16	10

〔西尾賢隆編〕